

基礎目標	社会的に自立した人を育てる					第1四半期
区分	成果指標・KPI	単位	基準値	年度目標値	現在実績値	対前年同期
成果指標	自分を尊重できる人の割合（小・中）	%	84.3	85.0	—	—
	地域に愛着がある人の割合	%	72.5	73.0	—	—
政策1	①学校が楽しいと感じる子供の割合	%	87.25	88.0	—	—
	②チャレンジ精神を持つ子供の割合	%	81.5	82.0	—	—
政策2	①月に3冊以上本を読む子供の割合	%	—	52	—	—
	②体育施設利用者数（延べ人数）	人	124,180	124,500	36,000	—
政策3	①コミュニティスクール設置学校数	校	0	1	1	1
	②地域活動等への参加意識がある人の割合	%	55.3	56.0	—	—

実施内容・成果の総括	次期四半期以降への方針
<p>1 ①育脳プログラムの推進については4・9・12か月児健診の時に普及啓発や手遊びを実施した。今期は合計124名の参加であった。</p> <p>①子育て支援教室（親子相談、赤ちゃんマッサージ、赤ちゃん体操、もぐもぐ教室等）の充実により、家庭教育力の向上を図った。（計79名参加）</p> <p>①5月・6月にHyper-QUを全小・中学校の全学年で、実施できた。</p> <p>①いじめ不登校対策委員会やいじめ調査によりいじめと不登校の実態をつかむことができた。</p> <p>①学力テスト実施（全国、県版、町）（5/27）の実施、学力向上検討委員会（5/28）、学力向上推進リーダーの授業参観及び指導を実施した。</p> <p>①一人1台タブレットを活用した授業は、全小中学校で実践している。</p> <p>②各・小中学校とも、児童会や生徒会で、朝の挨拶運動を実施して、啓発活動をしている。</p> <p>②各小学校とも、小学校4年生の宿泊学習を日帰り行事にして実施した。中学校では、1・2年生が宿泊学習または日帰り学習にして実施した。</p> <p>②各学校ともキャリアパスポートを作成した。</p> <p>②中学校の文化部外部指導者の派遣を行った。</p> <p>2 ①朝の読書や読み聞かせ（屋外）など読書活動の推進に力を入れている。</p> <p>①外国語の専科教員と非常勤講師により4小学校の外国語活動・国際理解教育を充実させる。</p> <p>②各中学校へ部活動外部指導者（11運動部）と部活動外部顧問（4名）の派遣ができた。</p> <p>②体力向上エキスパート派遣事業で七井小・益子小に、専門家を派遣できた。</p> <p>②トレーニング室利用講習会には、17名が参加した。トライランスクールに50名が参加した。</p> <p>③体育施設の利用者は今期36,000名だった。</p> <p>3 ①田野小の学校運営協議会を今期2回実施した。他の学校長には、学校運営協議会の説明を行い、さらに研修を積むことにした。</p> <p>②益子町民大学の成果を引き継ぎ、包括連携協定に基づき、ましこ未来大学（MF C）を益子芳星高2年生対象に開講できた。</p>	<p>1 ①母子保健事業の中で親子のふれあい遊び等を実施し、今後も普及啓発を図っていく。</p> <p>① コロナ禍のため教室参加は完全予約制として感染対策に留意して実施した。保護者の思いに寄り添いつつ、安心した子育てができる地域づくりに努めていく。</p> <p>①Hyper-QUの結果をもとに、8月に研修会を実施し、結果分析と今後の対応について確認する。</p> <p>①いじめの月別調査により、早期対応・早期解決を今後も実現していく。</p> <p>①学力調査の結果に基づき、各個人の課題及び学校の傾向を分析し、成果と課題を洗い出す。また、タブレット活用による効果的な学習については、各校に事例を紹介し、具体的に活用方法を支援していく。</p> <p>②学校の生徒指導や生徒会等で計画的に挨拶運動により、進んで挨拶することの大切さを味わう機会を与えることができた。</p> <p>②新型コロナのため、宿泊学習が一部日帰りでの実施になった。感染対策をしながら実施するよう支援していく。</p> <p>② 文化部外部指導者派遣を今後も受付けていく。</p> <p>2 ①朝の読書や読み聞かせなどで本に親しむ習慣づくりに努め、身近に本がある環境を整える。</p> <p>①英検の補助金申請は62件と昨年より47件の増加だった。今後、合格者の増加を期待する。</p> <p>②教員の代わりに引率ができる外部顧問を派遣し、教員の負担軽減を推進していく。</p> <p>②年度を通して、体力向上プログラムの活用を促していき、体力向上を意識づける。</p> <p>②チャレンジクラブの会員は現在394名。今後も募集を継続していく。</p> <p>②コロナ禍であるが体育施設の利用者は多い。</p> <p>3 ①田野小においては、子ども110番の家について見直し、新たな看板の要望数を確認した。他の6校については、校長会でさらに研修を積み、準備委員会を立ち上げる学校の検討を行う。</p> <p>②将来の担い手育成事業として、益子芳星高校で開催した。今後、町内在住で町外の高校に通う生徒対象の事業を検討していく。</p>

基礎目標	社会的に自立した人を育てる					第2四半期
区分	成果指標・KPI	単位	基準値	年度目標値	現在実績値	対前年同期
成果指標	自分を尊重できる人の割合（小・中）	%	84.3	85.0	80.6	▲3.7
	地域に愛着がある人の割合	%	72.5	73.0	—	—
政策1	①学校が楽しいと感じる子供の割合	%	87.25	88.0	85.3	▲2.0
	②チャレンジ精神を持つ子供の割合	%	81.5	82.0	75.7	▲5.8
政策2	①月に3冊以上本を読む子供の割合	%	—	52	—	—
	②体育施設利用者数（延べ人数）	人	124,180	124,500	60,000	23,100
政策3	①コミュニティスクール設置学校数	校	0	1	1	1
	②地域活動等への参加意識がある人の割合	%	55.3	56.0	—	—

実施内容・成果の総括	次期四半期以降への方針
<p>1 ①育脳プログラムの推進については4・9・12か月児健診の時に普及啓発や手遊びを実施した。今期は合計54名の参加であった。</p> <p>①子育て支援教室（親子相談、赤ちゃんマッサージ、赤ちゃん体操、もぐもぐ教室等）の充実により、家庭教育力の向上を図った。（計65名参加）</p> <p>①8/10月にHyper-QU研修会を実施した。町内小中学校の教員27名が参加した。</p> <p>①ICT教育充実のため、7/29に小学校教員向けのプログラミング研修を実施した。また、8/4,8/6に、一人1台タブレットPC研修会を実施した。さらに、オンライン授業教職員向け研修会を益子西小で9/3、田野小で9/28に行った。オンライン授業に関する授業支援も益子西小で9/6,7に実施した。</p> <p>①学力向上検討委員会を8/10に開催し、学力向上推進リーダーの授業参観及び指導を実施した。</p> <p>②各・小中学校とも、毎月の生活目標に位置づけて計画的に挨拶運動を実施している。</p> <p>②各中学校の運動会は、保護者2名まで入れて実施した。小学校は、5年生の海浜での宿泊学習を中止し、運動会は無観客で実施とした。</p> <p>2 ①学校司書と担任の連携協力により、読書活動の推進と授業の充実を図った。また、7/11に図書室イベント、7/24に読み聞かせを実施した。</p> <p>①7/14に外国語ALT授業研究会を実施し、7/21には外国語専科教員研修会を実施した。</p> <p>②トライランスクールには7月までの計9回で延べ300名が参加した。</p> <p>②体育施設の利用者は9月までに60,000名だった。前年比は+23,100名だが、一昨年度比では-9950名である。</p> <p>3 ①町学校運営協議会事務局会議を7/8に実施した。8/20に各小中学校長に、学校運営協議会の説明資料を配付した。</p> <p>②益子芳星高2年1組生徒を対象に、「ましこ未来大学（MFC）」を計画通りに実施できた。10/14にアクションプランの発表と閉校式を行う。</p>	<p>1 ①母子保健事業の中で、育脳について親子のふれあい遊び等を実施し、普及啓発を図った。引き続き実施内容の充実に努め、推進していく。</p> <p>①感染対策に留意して利用しやすい環境作りを心がけ、保護者の思いに寄り添いながら、安心して子育てができる地域づくりに努めていく。</p> <p>①参加制限をして実施したが希望はかった。今後は結果の有効活用を各校内で広めていく。</p> <p>①新型コロナ対応での学校休業等に備え、全教職員がオンラインで授業を行えるように、指導主事が支援した。今後も継続して、校内で活用していき、充実したオンライン授業につなげていく。</p> <p>①学力向上改善プランの作成についての研修を行った。2学期以降に各学校で作成した学力向上策を実践していく。</p> <p>②コロナ禍ではあるが、引き続きマスク越しに心を込めた挨拶の実践をしていくようにする。</p> <p>③学校行事は、コロナ禍でも対策を十分に行い子どもたちの成長に繋がるよう、主体性をもたせて実施していく。今後は、文化祭等発表の場を通して子どもの成長を図っていく。</p> <p>2 ①授業に関する資料の準備に学校司書が協力するようにしていき、担任の負担軽減もしていく。図書イベントはコロナ対策の上で行っていく。</p> <p>①中学3年生の1回目の英検3級取得数は14人（12.9%）であり、2回目からは、さらに準備をした上での制度活用を呼びかけていく。</p> <p>②トライランスクールは一昨年度の340名に近い数であり、今後も運動の機会を設けていく。</p> <p>②コロナ禍のため、減少傾向であるが、10月から規制緩和になるので、通常の受付に戻して利用者の増加を目指していく。</p> <p>3 ①10/5に校長会で説明を行い、令和7年度までに全小中学校に設置するよう、各学校の判断により順次、準備委員会を設置していく。</p> <p>②高校生の視点で、益子の町づくりについてのアクションプランを発表して修了となるが、可能な範囲で町民大学卒業者とも連携して、プランの実践につなげていく。</p>

基礎目標	社会的に自立した人を育てる	第3四半期
------	---------------	-------

区分	成果指標・KPI	単位	基準値	年度目標値	現在実績値	対前年同期
成果指標	自分を尊重できる人の割合（小・中）	%	84.3	85.0	80.6	▲3.7
	地域に愛着がある人の割合	%	72.5	73.0	—	—
政策1	①学校が楽しいと感じる子供の割合	%	87.25	88.0	85.3	▲2.0
	②チャレンジ精神を持つ子供の割合	%	81.5	82.0	75.7	▲5.8
政策2	①月に3冊以上本を読む子供の割合	%	—	52	—	—
	②体育施設利用者数（延べ人数）	人	124,180	124,500	85,000	+20,009
政策3	①コミュニティスクール設置学校数	校	0	1	1	0
	②地域活動等への参加意識がある人の割合	%	55.3	56.0	—	—

実施内容・成果の総括	次期四半期以降への方針
<p>1 ①育脳プログラムの推進については4・9・12か月児健診の時に普及啓発や手遊びを実施した。今期は合計55名が参加した。</p> <p>①子育て支援教室（ママパ広場、親子相談、赤ちゃんマッサージ、赤ちゃん体操、もぐもぐ教室等）の充実により、家庭教育力の向上を図った。今期は計30名が参加した。</p> <p>①10/6に田野中学校でオンライン授業研修を実施した。11/26にICT教育充実のため、小学校教員向けの第2回プログラミング研修を実施した。</p> <p>①学力向上推進リーダーとの授業参観及び研究会(11/1；田野小)や学力向上コーディネーターの訪問(11/24；七井小)を実施した。</p> <p>②各・小中学校とも、毎月の生活目標に位置づけて計画的に挨拶運動を実施している。</p> <p>②コロナ感染対策のためマイチャレンジ推進事業は中止し、町内の施設や職場を訪問し職場見学を行った。</p> <p>2 ①毎月1回、図書室イベントを実施し、計18名の参加があった。また、公園での読み聞かせを実施し、計70名の参加があった。</p> <p>①11/18に、栃木県小学校研究会の外国語科部会の研究発表会があり、益子西小学校の教諭が代表して授業を行った。ALTとともに5年生の授業を行い、生き生きとした児童の姿が見られた。</p> <p>②とちぎSCのサッカー教室の代替として、12/5のとちぎSCのホームゲーム観戦を行い200枚のチケットを町民に配布して応援した。</p> <p>②体育施設の利用者は12月までに85,000名だった。前年よりは20,009名多いが、一昨年度比では-16,000名である。</p> <p>3 ①町学校運営協議会研修会を12/6に実施した。各小中学校長等から講師の廣瀬隆人氏への質問により、学校運営協議会導入にあたっての疑問点の解消をすることができた。</p> <p>②12/11町民のつどいに「ましこ未来大学（MFC）」アクションプランの実践と発表を行った。</p> <p>②11/2に田野小6年生対象に子ども議会を行った。子ども議員は堂々と質問をしていた。</p>	<p>1 ①母子保健事業の中で育脳の重要性を周知し、親子のふれあい遊び等で参加者に啓発を図った。引き続き実施内容の充実に努め、推進していく。</p> <p>①感染対策に留意して利用しやすい環境づくりを心がけ、今後も保護者の思いに寄り添い、安心して子育てができる地域づくりに努めていく。</p> <p>①田野中教職員のGoogle Meetの研修会、小学校教員のプログラミング研修で、実際の授業に活かせるよう実技研修をした。全職員で共有し、活用できるよう支援していく。</p> <p>①これまでの学力向上改善プランに基づく授業実践と授業研究会により、今後も教師の指導力向上の検証・改善に生かしていく。</p> <p>②コロナ禍ではあるが、引き続きマスク越しに心を込めた挨拶の実践をしていくようにする。</p> <p>②コロナ禍でもできることを考えて、児童生徒の成長につながる活動を実施していく。</p> <p>2 ①10月から再開した図書イベントはコロナ対策の上で行っていく。読み聞かせは、北公園・南公園等で実施したが、少しずつ参加者が増えており、今後もボランティアの協力を得て継続していく。</p> <p>①中学3年生の2回目の英検3級以上の受験者は40人であった。校長会において、再度、制度活用を呼びかけていく。</p> <p>②今後も、コロナ対応の行事については、工夫しながら、運動への関心を高めていきたい。</p> <p>②コロナ禍であるが、感染対策をとりながらの安全な利用を目指していく。</p> <p>3 ①学校運営協議会を導入する際、実情に応じて、単独校でも複数校でもよいこと、委員の構成など、柔軟でよいと確認した。今後、2月の研修会を実施し、準備委員会の設置を検討していく。</p> <p>②1つの班がアクションプラン（親子クリスマスツリー作り）の実践をし、午後は全7班が、アクションプランを発表した。今後も、町民大学卒のアドバイザーと連携して実践につなげていく。</p> <p>②傍聴席の児童も、町づくりへの関心を高めた。次年度の実施に向けて検討をしていく。</p>

基礎目標	社会的に自立した人を育てる	第4四半期
------	---------------	-------

区分	成果指標・KPI	単位	基準値	年度目標値	現在実績値	対前年同期
成果指標	自分を尊重できる人の割合（小・中）	%	84.3	85.0	80.6	▲3.7
	地域に愛着がある人の割合	%	72.5	73.0	—	—
政策1	①学校が楽しいと感じる子供の割合	%	87.25	88.0	85.3	▲2.0
	②チャレンジ精神を持つ子供の割合	%	81.5	82.0	75.7	▲5.8
政策2	①月に3冊以上本を読む子供の割合	%	—	52	68.1	—
	②体育施設利用者数（延べ人数）	人	124,180	124,500	104,403	+20,009
政策3	①コミュニティスクール設置学校数	校	0	1	1	—
	②地域活動等への参加意識がある人の割合	%	55.3	56.0	—	—

実施内容・成果の総括	次期四半期以降への方針
<p>1 ①育脳プログラムの推進については4・9・12か月児健診の時に普及啓発や手遊びを実施した。今期は合計77名が参加した。</p> <p>①子育て支援教室（ママパノ広場、親子相談、赤ちゃんマッサージ、赤ちゃん体操、もぐもぐ教室等）の充実により、家庭教育力の向上を図った。今期は計41名が参加した。</p> <p>①町スクールソーシャルワーカーが全小中学校を巡回し、課題を抱える家庭の児童生徒について進路や進級について相談支援を行った。</p> <p>①学力向上検討委員会(2/15)を実施した。</p> <p>①町独自の学力テストの結果、1年生の国・算、2年生の国・算、3年生の算、4年生の国・算、5年生の国・算・理は、全国平均を上回った。6年生は全教科(国・社・算・理)で下回った。</p> <p>②各・小中学校とも、児童会・生徒会による主体的な活動として挨拶運動を実施した。</p> <p>2 ①月に3冊以上、本を読む子どもの割合は68.1%であった。年度の目標である52%を、大きく上回った。実態把握ができたことは良かった。</p> <p>①図書室イベントはコロナの対策のため、1月のみの実施で、3名の参加であった。</p> <p>①中学生への英検3級以上の補助金は申請合計が76件であった。（昨年87件）</p> <p>②体育施設の利用者は3月までに104,403名だった。コロナ前年よりは少ない状況であるが定期的な利用者が相当数いることがわかった。</p> <p>②「ましこチャレンジクラブ」への参加者は439名で前年比+6名である。コロナ前は586名であった。</p> <p>3 ①「コミュニティ・スクール」オンライン研修会を2/10に16名参加により実施した。各小中学校教員の理解を深めることができた。</p> <p>②ジュニアリーダーズクラブの会員が4名と少ないため、勧誘のチラシを配布した。</p> <p>②「ましこ未来大学」については、次年度の実施計画について検討した。</p>	<p>1 ①母子保健事業の中で育脳や、親子のふれあい遊び等を実施し、普及啓発を図った。引き続き実施内容の充実に努め、推進していく。</p> <p>①感染対策に留意して利用しやすい環境調整に心がけた。保護者の思いに寄り添いつつ、安心して子育てができる地域づくりに努めていく。</p> <p>①町スクールソーシャルワーカーの情報と町児童家庭係の情報を共有し、対策を講じていく。</p> <p>①学力向上改善プランについての検証や次年度の計画について支援し学力向上に努めていく。</p> <p>①町独自の学力調査結果については、1・2・3・4・5年生は良好であったが、6年生は全教科全国平均を下回った。各学校とも全学年の学力の実態を下に、対策計画策定を行う。</p> <p>②コロナ禍ではあるが、引き続きマスク越しに心を込めた挨拶の実践をしていくようにする。</p> <p>2 ①左記の割合は、小学生80%、中学生が42.6%であり、中学生の朝の読書や休日の読書について、気軽に楽しめるよう呼びかけていく。</p> <p>①図書イベントと共に、次年度は移動図書館車が導入されるので、読み聞かせや本の貸し出しを、ボランティアの協力を得て継続していく。</p> <p>①英検への挑戦については、次年度も、制度の活用を呼びかけ、英語に関する関心を高めていく。</p> <p>②体育施設の利用者は、今後、コロナ後に増加することが予想される。引き続きスポーツの機運を高めていきたい。</p> <p>②チャレンジクラブの運営については、次年度からTOTOの助成が打ち切られるので、参加者を増やすよう努力する。</p> <p>3 ①令和4年度の準備委員会設立に向けて、引き続き理解を深める研修を行っていく。</p> <p>②ジュニアリーダーズクラブの活動がコロナの影響で減少してしまった。次年度は積極的に勧誘をして活性化に努めたい。</p> <p>②町民大学修了者による未来大学への支援など、連携協力も進めて行く。</p>

第3期ましこ未来計画推進シート

R3(2021)

シート1【 計画・実施状況シート 】

		課局名	健康福祉課			
基礎目標	3 社会的に自立した人を育てる	政策	自らの未来を切り拓くことができる人財の育成			
施策	子供の非認知能力を高める体制づくり	進捗状況	100%			
関連する優先目標	1「子供を育てたいまち」	関連するSDGs	4教育			
KPI	学校が楽しいと感じる子供の割合	本年度目標値	88	現状値	85.3	%
KPI		本年度目標値		現状値		
KPI		本年度目標値		現状値		
		①年間計画(スケジュール・工程)		②実施内容・実績・成果		
主な取組内容	4月			①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数 46名】 ②子育て支援教室等【参加者数34名】		
	5月	①ましこ育脳プログラムの推進(4.9.12カ月児健診) ②子育て支援教室等の充実(おや子相談.あかちゃんマッサージ.おっぱい相談.あかちゃん体操.赤ちゃん広場.もぐもぐ教室)		①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数18名】 ②子育て支援教室等【参加者数20名】		
	6月			①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数60名】 ②子育て支援教室等【参加者数25名】		
	7月			①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数 8名】 ②子育て支援教室等【参加者数25名】		
	8月	①ましこ育脳プログラムの推進(4.9.12カ月児健診) ②子育て支援教室等の充実(おや子相談.あかちゃんマッサージ.おっぱい相談.あかちゃん体操.赤ちゃん広場.もぐもぐ教室)		①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数 27名】 ②子育て支援教室等【参加者18名】		
	9月			①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数 19名】 ②子育て支援教室等【参加者数12名】		
	10月			①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数 19名】 ②子育て支援教室等【参加者数10名】		
	11月	①ましこ育脳プログラムの推進(4.9.12カ月児健診) ②子育て支援教室等の充実(ママパパ広場.おや子相談.あかちゃんマッサージ.おっぱい相談.あかちゃん体操.赤ちゃん広場.もぐもぐ教室)		①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数 19名】 ②子育て支援教室等【参加者数5名】		
	12月			①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数 17名】 ②子育て支援教室等【参加者数15名】		
	1月			①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数29名】 ②子育て支援教室等【参加者数22名】		
	2月	①ましこ育脳プログラムの推進(4.9.12カ月児健診) ②子育て支援教室等の充実(おや子相談.あかちゃんマッサージ.おっぱい相談.あかちゃん体操.赤ちゃん広場.もぐもぐ教室)		①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数16名】 ②子育て支援教室等【参加者数13名】		
	3月			①各事業時に育脳の普及啓発や手遊びを実施【実施者数32名】 ②子育て支援教室等【参加者数6名】		

シート2【 四半期検証シート 】

	<p style="text-align: center;">③担当課による点検・検証および 次期四半期(第4四半期は次年度)以降の改善点等</p>
<p style="text-align: center;">第 1 四 半 期</p>	<p>①母子保健事業の中で、育脳についてや、親と子のふれあい遊びなどを実施し、普及啓発を図った。引き続き、実施内容の充実に努め、推進に努める。</p> <p>②コロナ禍のため、教室参加は予約制にし、感染対策に留意し実施した。保護者の思いに寄り添いつつ、安心して子育てができるような地域づくりに努めます。</p>
<p style="text-align: center;">第 2 四 半 期</p>	<p>①母子保健事業の中で、育脳についてや、親と子のふれあい遊びなどを実施し、普及啓発を図った。引き続き、実施内容の充実に努め、推進に努める。</p> <p>②感染対策に留意し、使用しやすいような環境調整に心掛けた。保護者の思いに寄り添いつつ、安心して子育てができるような地域づくりに努めます。</p>
<p style="text-align: center;">第 3 四 半 期</p>	<p>①母子保健事業の中で、育脳についてや、親と子のふれあい遊びなどを実施し、普及啓発を図った。引き続き、実施内容の充実に努め、推進に努める。</p> <p>②感染対策に留意し、使用しやすいような環境調整に心掛けた。保護者の思いに寄り添いつつ、安心して子育てができるような地域づくりに努めます。</p>
<p style="text-align: center;">総 括 (第 4 四 半 期 含)</p>	<p>①母子保健事業の中で、育脳についてや、親と子のふれあい遊びなどを実施し、普及啓発を図った。引き続き、実施内容の充実に努め、推進に努める。</p> <p>②感染対策に留意し、使用しやすいような環境調整に心掛けた。保護者の思いに寄り添いつつ、安心して子育てができるような地域づくりに努めます。</p>

シート3【 外部検証委員会・議会からの意見・提言シート 】

	④外部検証委員会の意見・提言	⑤外部検証委員会・議会の意見・提言を受けての次年度以降への方針・改善点
<p>総括</p>	<p>①継続性について Aこのまま継続1人 B改善・見直し1人 C廃止・終了</p> <p>②意見・提言 A ○育脳プログラムについて 4・9・12カ月健診において、保護者向けに育脳プログラムに基づいた幼児の健全な成長のための支援策を、パンフレット(リーフレット)を活用し、具体的な場面に対する適切な助言や相談などが進められるようにしていただきたい。また、保健センターやましっこハウス等が連携して保護者への支援を進めることが重要だと考える。保護者が子育ての場面で活かせるような、支援を是非進めてほしい。 ○保護者のロコミで、益子町の子育て支援の手厚さ(保育料の支援等)や住みやすさも伝わって、益子町に住みたいという「子育て世帯」が増えることを期待したい。</p> <p>B KPI「学校が楽しいと感じる子供の割合」は健康福祉課の主な取り組み内容とはあまり直接的には関係ないと考えます。 しかしながら育成プログラムや子育て支援教室等非常に重要と考え、これからも積極的に推進して下さい。</p>	<p>育脳プログラムについて、具体的な場面に対する適切な対応についてパンフレットを活用し保護者に助言を行っていく。子育て支援教室等は、住民のニーズを確認しながら、感染対策に引き続き留意し実施していく。</p>

第3期ましこ未来計画推進シート

R3(2021)

シート1【 計画・実施状況シート 】

		課局名	学校教育課			
基礎目標	3 社会的に自立した人を育てる	政策	自らの未来を切り拓くことができる人財の育成			
施策	子供の非認知能力を高める体制づくり	進捗状況	100%			
関連する優先目標	1「子供を育てたいまち」	関連するSDGs	4教育			
KPI	学校が楽しいと感じる子供の割合	本年度目標値	88	現状値	85.3	%
KPI		本年度目標値		現状値		
KPI		本年度目標値		現状値		
①年間計画(スケジュール・工程)			②実施内容・実績・成果			
主な取組内容	4月		③hyper-QU事業を各小中学校へ周知 ③学校におけるいじめ状況月例調査(4/30) ③不登校児童生徒の月別個別支援調査(4/30)			
	5月	③hyper-QU事業を各小中学校へ周知し、全小中学校で実施 ③スクールソーシャルワーカー学校巡回 ③スクールソーシャルワーカー1名配置 ③学校におけるいじめ状況月例調査 ③不登校児童生徒の月別個別支援調査 ③益子町いじめ防止連絡協議会(6/22)	③スクールソーシャルワーカー学校巡回 田野中(5/18)益子中(5/18)益子西小(5/20) ③学校におけるいじめ状況月例調査(5/31) ③不登校児童生徒の月別個別支援調査(5/31) ③hyper-QU実施田野中(5/18)七井中(5/21)田野小(5/26) ④一人一台タブレットPC実施状況確認授業参観 田野小(5/13)七井小(5/17)七井中(5/18) ④学力向上コーディネーター事業に関する説明会実施 七井小・中(5/13) ④第1回学力向上検討委員会開催(5/28) ④学力向上推進リーダーとの授業参観及び研究会 七井小(5/28)			
	6月	④第1回学力向上検討委員会開催 ④一人一台タブレットPC実施状況確認授業参観実施 ④一人一台タブレットPC活用に関する資料の作成及び送付 ④県学力向上コーディネーター事業への参加 ④学力向上推進リーダーとの授業参観及び研究会	③スクールソーシャルワーカー学校巡回 田野小(6/1)七井小(6/4)益子小(6/21) ③学校におけるいじめ状況月例調査(6/30) ③不登校児童生徒の月別個別支援調査(6/30) ③益子町いじめ防止連絡協議会(6/22) ③hyper-QU実施益子小(6/14,15,16)七井小・益子中(6/18)益子西小(6/24) ④一人一台タブレットPC活用に関する資料の作成及び送付 ④一人一台タブレットPC実施状況確認授業参観 益子小(6/1)益子西小(6/1)田野中(6/2)益子中(6/7) ④学力向上コーディネーター派遣事業同行 七井小(6/28) ④学力向上推進リーダーとの授業参観及び研究会益子小(6/15)			
	7月	③hyper-QU研究会開催(8/10) ③学校におけるいじめ状況月例調査 ③不登校児童生徒の月別個別支援調査	③学校におけるいじめ状況月例調査 ③町指導助手研修会開催(7/26)配慮を要する児童への支援について ④プログラミング教育研修会(7/29)			
	8月	④不登校対策会議 ④一人一台タブレットPC研修会の実施 ④第2回学力向上検討委員会開催 ④県学力向上コーディネーター事業への参加	④一人一台タブレットPC研修会開催(8/4,8/6) ③hyper-QU研究会開催(8/10) ④第2回学力向上検討委員会開催(8/10)			
	9月	④プログラミング教育研修会(7/29) ④学力向上推進リーダーとの授業参観及び研究会	③学校におけるいじめ状況月例調査 ③スクールソーシャルワーカー学校巡回 益子中(9/28) ④オンライン授業教職員向け研修会実施 益子西小(9/3) ④オンライン授業に関する授業支援 益子西小(9/6,7) ④オンライン授業教職員向け研修会支援 田野小(9/28)			
	10月	③スクールソーシャルワーカー学校巡回 ③学校におけるいじめ状況月例調査 ③不登校児童生徒の月別個別支援調査 ④不登校対策会議	③スクールソーシャルワーカー学校巡回 田野小(10/21)益子小(10/4)益子西小(10/14)七井小(10/15)田野中(10/22)七井中(10/19) ③学校におけるいじめ状況月例調査 ③不登校児童生徒の月別個別支援調査 ④オンライン授業教職員向け研修会実施 田野中(10/6)			
	11月	④県学力向上コーディネーター事業への参加 ④プログラミング教育研修会 ④学力向上推進リーダーとの授業参観及び研究会 ④一人一台タブレットPC活用に関する資料の作成及び送付	③学校におけるいじめ状況月例調査 ③不登校児童生徒の月別個別支援調査 ④学力向上推進リーダーとの授業参観及び研究会田野小(11/1) ④学力向上コーディネーター派遣事業同行 七井小(11/24) ④プログラミング教育研修会(11/26)			
	12月		③学校におけるいじめ状況月例調査 ③不登校児童生徒の月別個別支援調査			
	1月	③スクールソーシャルワーカー学校巡回 ③学校におけるいじめ状況月例調査 ③不登校児童生徒の月別個別支援調査	③スクールソーシャルワーカー学校巡回 七井小(1/17)田野中(1/21)田野小(1/25)益子西小(1/27)益子小(1/31) ③学校におけるいじめ状況月例調査 ③不登校児童生徒の月別個別支援調査			
	2月	④県学力向上コーディネーター事業への参加 ④学力向上推進リーダーとの授業参観及び研究会 ④第3回学力向上検討委員会開催	③スクールソーシャルワーカー学校巡回 益子中(2/8)七井中(2/8) ③学校におけるいじめ状況月例調査 ③不登校児童生徒の月別個別支援調査 ④第3回学力向上検討委員会開催(2/15)			
	3月		③学校におけるいじめ状況月例調査 ③不登校児童生徒の月別個別支援調査			

シート2【 四半期検証シート 】

	<p style="text-align: center;">③担当課による点検・検証および 次期四半期(第4四半期は次年度)以降の改善点等</p>
<p style="text-align: center;">第1 四半期</p>	<p>③5月、6月に全小中学校においてhyper-QUを実施した。 各校において結果を有効に活用できるようにするため、hyper-QU活用研修会を8月に実施し、よりよい学級づくりへの支援をしていく予定である。</p> <p>③スクールソーシャルワーカーが定期的に学校へ巡回したり、保護者及び学校の要請により保護者への相談・支援を行ったりした。また、健康福祉課主催のケース会議に出席し、便宜協議・助言を行った。援助の必要な家庭を福祉機関につなぐ等、学校だけでは解決できない状況に有効な役割を果たした。 情報を共有しながら、効果的な指導、助言をしていけるよう努めたい。</p> <p>④各校の一人一台タブレットPCの実施状況を確認し、活用の事例を各校に紹介したり、活用に関する助言や指導を行った。小学6年、中学3年においては、7校中4校がほぼ毎日タブレットPCを使用するという状況であった。 タブレットPCに関する研修を実施したり、授業において効果的にタブレットPCを活用できるよう指導支援をしていきたい。</p> <p>④県学力向上コーディネーター事業を益子町で実施していくための計画を作成し、各小中学校に周知した。七井小・七井中においては、第1回目の訪問を実施し、今後「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善が図れるよう体制ができた。 各校の学力向上改善プランや授業づくりの機会を設定し、各校への指導支援をしていく。</p>
<p style="text-align: center;">第2 四半期</p>	<p>③hyper-QU研修会を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数を制限した形での実施となったが、町内小中学校教員27名が参加した。2学期以降の学級経営に積極的に生かしていきたいという感想が多くあり、有意義な研修となった。</p> <p>③スクールソーシャルワーカーが定期的に学校へ巡回したり、保護者及び学校の要請により保護者への相談・支援を行ったりした。学校と保護者の関係性を円滑にしたり、援助の必要な家庭を福祉機関などの関係機関につないだりするなど、学校だけでは解決できない状況に有効な役割を果たした。</p> <p>④新型コロナウイルス感染症が拡大した場合に各校でオンライン授業のできるよう、必要な資料を作成したり研修会や授業支援をしたりした。オンライン授業を含め授業において効果的にタブレットPCを活用できるよう引き続き指導支援をしていきたい。</p> <p>⑤学力向上検討委員会で、学力向上改善プランの作成についての研修会を行った。とちぎっ子学力調査結果の分析の仕方、改善プラン作成をどのように進めればよいのか等を確認できた。各校への授業研究会等を通し、指導支援をしていきたい。</p>
<p style="text-align: center;">第3 四半期</p>	<p>③スクールソーシャルワーカーが定期的に学校へ巡回し配慮が必要な児童生徒の情報交換をしたり、保護者及び学校の要請により保護者への相談・支援を行ったりした。第3回の巡回では、次年度の進学進級を中心に情報交換及び指導助言をしていきたい。</p> <p>④県学力向上コーディネーター派遣事業及び学力向上推進リーダー事業で、各学校の学力向上改善プランのもとに、研究授業や授業研究会を実施し、教師の指導力向上の検証・改善を行った。</p> <p>④タブレットPCを安全に使用できるよう、設定の確認を実施した。授業において安全かつ効果的にタブレットPCを活用できるよう引き続き指導支援をしていきたい。</p>
<p style="text-align: center;">総括 (第4 四半期 含)</p>	<p>③スクールソーシャルワーカーが定期的に学校へ巡回し配慮が必要な児童生徒の情報交換をしたり、進学や進級についての内容で保護者への相談・支援を行ったりした。</p> <p>④学力向上検討委員会で、各学校の学力向上改善プランについての検証や次年度に向けた計画の立て方について、指導支援を行った。</p> <p>④町独自学力調査の分析結果では、1年生は国語、算数、2年生は国語、算数、3年生は算数、4年生は国語、算数、5年生は国語、算数、理科で全国平均を上回り良好な結果であった。6年生は、全教科全国平均を下回り、学力向上への対策が必要である。GIGAスクール構想による1人1台の端末の活用状況には学校差があり、学校への指導支援が必要である。</p>

シート3【 外部検証委員会・議会からの意見・提言シート 】

	④外部検証委員会の意見・提言	⑤外部検証委員会・議会の意見・提言を受けての次年度以降への方針・改善点
<p>総括</p>	<p>①継続性について このまま継続2人 改善・見直し 廃止・終了</p> <p>②意見・提言 ○新型コロナウイルス感染症対策に伴う諸課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童手当だけでなく、保護者にも支援の要する家庭については、スクールソーシャルワーカーをキーパーソンとして、学校教育と福祉をしっかりとつなぐことで、支援の幅が広がると思う。是非お願いしたい。 ・タブレットPCについては、先生方の地道な実践と研修により、児童生徒への効果も徐々にあらわれてくると思う。あわてないで進めていただきたい。また、学校教育適応指導教室に通級する児童生徒にも、タブレットPCを活用した個別の支援についてお願いしたい。 ・各学校での学力向上改善プラン作成にあたっては、コロナ前のようにできないこともあると思うので、ポイント絞りで「ワンステップアップ」を目指していただきたい。 ・コロナ禍で中止を余儀なくされている、マイチャレンジ体験活動が復活できれば良いと思う。体験する生徒だけではなく、地域にもプラスになると思う。 ・子供が学校を楽しく感じる時は、友達が出来た・先生が声をかけてくれる・勉強が出来るようになった・運動が楽しい・遠足が楽しい・休み時間が楽しい・図書室が楽しい・等々あり、チョットしたことが子供たちの心を楽しませると思います。あらゆる施策を行い子供達に楽しい学校にして下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町のスクールソーシャルワーカーが各小学校を巡回し、県のスクールソーシャルワーカーと連携しながら、児童生徒、保護者、教職員等に対する支援を行ったり、関係機関とつないだりしていく。 ・タブレットPCを効果的に使用できるよう、引き続き研修会や授業支援を実施していく。また、不登校児童生徒に対しても個別支援ができるよう、環境整備に努めていきたい。 ・学力向上改善プラン作成については、学校全体で組織的・重点的に取り組む内容を明確にし、学習指導に関わる検証改善サイクルの確実な運用を図れるよう、益子町学力向上検討委員会や各校の授業研究会等において指導、助言を行うなどしながら、引き続き推進していく。

第3期ましこ未来計画推進シート

R3(2021)

シート1【 計画・実施状況シート 】

		課局名	学校教育課			
基礎目標	3 社会的に自立した人を育てる	政策	自らの未来を切り拓くことができる人財の育成			
施策	主体的に行動できる人財づくり	進捗状況	100%			
関連する優先目標	1「子供を育てたいまち」	関連するSDGs	—			
KPI	チャレンジ精神を持つ子供の割合	本年度目標値	82	現状値	75.7	%
KPI		本年度目標値		現状値		
KPI		本年度目標値		現状値		
		①年間計画(スケジュール・工程)		②実施内容・実績・成果		
主な 取組 内容	4月	①児童会、生徒会によるあいさつ運動 ①あいさつを月の生活目標に位置付けての指導 ③マイチャレンジ推進事業補助金内示 ③各中学校よりマイチャレンジ推進事業補助金事業計画書の提出	①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(4月) ①あいさつを月の生活目標に位置付けての指導 益子小、七井小 ③各中学校へ外部指導者の推薦を依頼。申請書受理(4/8) ③町教育委員会にて外部指導者の決定。各中学校へ派遣(4/21) ③外部指導者のスポーツ安全保険加入処理(4/27) ③キャリアパスポートの作成			
	5月	③各中学校へマイチャレンジ推進事業補助金交付決定、概算払い ②小学校4年宿泊学習 ②中学校1、2年宿泊学習	①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(5月) ①あいさつを月の生活目標に位置付けての指導 田野小、益子西小、益子中、田野中 ③マイチャレンジ推進事業補助金内示(20,000×7学級分)(5/6) ③キャリアパスポートの作成			
	6月	③各中学校の文化部に中学校文化部活動外部指導者派遣事業を実施し、外部指導者を派遣。安全保険加入処理。 ③キャリアパスポートの作成	①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(6月) ②小学校4年宿泊学習の予定を日帰りにて実施(田野小6/3、益子小6/8、益子西小6/18、七井小6/24) ②中学校1、2年は宿泊または日帰りにて実施(田野中6/17~18、益子中5/31~6/1、七井中6/14~15) ③キャリアパスポートの作成			
	7月	①児童会、生徒会によるあいさつ運動 ②臨海自然教室実施(9/17)	①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(7月) ①あいさつを月の生活目標に位置付けての指導 田野小、益子西小、益子中、田野中 ③キャリアパスポートの作成			
	8月	③中学校文化部活動外部指導者派遣事業(第1期分)の実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ③キャリアパスポートの作成	③中学校文化部活動外部指導者派遣事業の(第1期分)実績報告書提出依頼(7/12) ③中学校文化部活動外部指導者派遣事業の(第1期分)謝金支払処理(8/10)			
	9月		①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(9月) ①あいさつを月の生活目標に位置付けての指導 田野小、益子西小、益子中、田野中 ③キャリアパスポートの作成			
	10月		①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(10月) ①あいさつを月の生活目標に位置付けての指導 田野小、七井小 ③キャリアパスポートの作成			
	11月	①児童会、生徒会によるあいさつ運動 ③マイチャレンジ推進事業実施予定(3中学校・11月) ③中学校文化部活動外部指導者派遣事業(第2期分)の実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ③キャリアパスポートの作成	①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(11月) ③中学校文化部活動外部指導者派遣事業の(第2期分)実績報告書提出依頼(11/10) ③キャリアパスポートの作成			
	12月		①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(12月) ③中学校文化部活動外部指導者派遣事業の(第2期分)謝金支払処理(12/9) ③キャリアパスポートの作成			
	1月		①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(11月) ③キャリアパスポートの作成 ②益子中特設ロボコン部全国大会出場祝懸垂幕を役場庁舎壁面へ提示(1/6)			
	2月	①児童会、生徒会によるあいさつ運動 ③広報ましこにマイチャレンジの様子を掲載(3中学校) ③中学校文化部活動外部指導者源泉徴収票作成処理 ③中学校文化部活動外部指導者派遣事業(第3期分)の実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ③キャリアパスポートの作成	①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(11月) ③キャリアパスポートの作成 ③中学校文化部活動外部指導者派遣事業の(第3期分)実績報告書提出依頼(2/24)			
	3月		①児童会、生徒会によるあいさつ運動 各小中学校(11月) ③キャリアパスポートの作成 ③各中学校へ「令和4年度益子町立中学校文化部活動外部指導者派遣事業」の派遣申請書提出依頼(3/15) ③中学校文化部活動外部指導者派遣事業(第3期分)の謝金支払処理(3/31)			

シート2【 四半期検証シート 】

	<p style="text-align: center;">③担当課による点検・検証および 次期四半期(第4四半期は次年度)以降の改善点等</p>
<p style="text-align: center;">第1 四半期</p>	<p>①学校の生徒指導(児童指導)や生徒会(児童会)の計画に従い、児童・生徒が進んであいさつしたり、意識したりする場を設けることができた。 各校と児童・生徒に関する情報交換を行い、効果的な指導が行えるよう、支援する。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症予防のため、宿泊学習が一部日帰りでの実施となった。 新型コロナウイルス感染症予防対策を実施しながら効果的な学習が行えるよう、支援する。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度の実施については検討中である。 新型コロナウイルス感染症予防対策を実施しながら効果的な学習が行えるよう、支援する。</p> <p>③5文化部中、3文化部にて、中学校文化部活動外部指導者派遣事業を実施。 中学校文化部活動外部指導者未派遣の文化部については、随時派遣受付を実施する。</p>
<p style="text-align: center;">第2 四半期</p>	<p>②新型コロナウイルス感染症予防のため、臨海自然教室は中止となった。</p>
<p style="text-align: center;">第3 四半期</p>	<p>①各校と児童・生徒に関する情報交換を行い、継続して効果的な指導が行えるよう、支援する。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症予防のため、マイチャレンジ推進事業は中止となったが、町内の施設や店舗を訪問するなどして職場見学を実施した。</p> <p>③キャリアパスポートの作成については、県教委の資料等を配布するなどした。</p>
<p style="text-align: center;">総括 (第4 四半期 含)</p>	<p>③キャリアパスポートの活用については、教務主任会議の際に県教委から説明を行った。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、部活動が休止となり、外部指導者派遣事業(第3期分)は、当初予定していた回数を行うことができなかった。次年度も派遣を予定しているため、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を十分に講じた上で実施できるよう、支援していく。</p>

シート3【 外部検証委員会・議会からの意見・提言シート 】

	④外部検証委員会の意見・提言	⑤外部検証委員会・議会の意見・提言を受けての次年度以降への方針・改善点
<p>総括</p>	<p>①継続性について このまま継続2人 改善・見直し 廃止・終了</p> <p>②意見・提言 ○学校全体で取り組むあいさつ運動について ・地道な活動が大事だと思う。活動としてのあいさつが自然にできるように、これからも継続していただきたい。(大人も学ぶところがある) ○コロナ禍で中止を余儀なくされている、マイチャレンジ体験活動が復活できればよいと思う。3日間と短い体験する生徒だけではなく、受け入れる地域の方には負担もあると思うが、地域で子どもたちを育てるという観点からも、またできるとよい。(コロナが落ち着くことが大前提ですが) ○外部指導者の受け入れについて ・専門分野の指導と先生方の負担軽減が両立できれば何よりです。調整役の先生の負担が多希ならないように配慮を。</p> <p>・益子の子供たちはよく挨拶をしてくれます。挨拶は基本的な生活習慣や豊かな心を育てますので、これからも積極的に進めて下さい。</p>	<p>・マイチャレンジ事業については、次年度は町内3中学校で日程を合わせ、受け入れ先の調整等、3中学校が連携しながら実施する予定である。実施する場合には、新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底しながら、効果的な学習ができるよう支援していく。</p> <p>・中学校部活動の外部指導者の派遣については、次年度も継続予定である。外部指導者による専門的な指導を受けることにより、生徒の技能の向上を図っていく。</p>

第3期ましこ未来計画推進シート

R3(2021)

シート1【 計画・実施状況シート 】

		課局名	生涯学習課			
基礎目標	3 社会的に自立した人を育てる		政策	自らの未来を切り拓くことができる人財の育成		
施策	主体的に行動できる人財づくり		進捗状況	100%		
関連する優先目標	1「子供を育てたいまち」		関連するSDGs	—		
KPI	チャレンジ精神を持つ子供の割合		本年度目標値	82	現状値	75.7 %
KPI			本年度目標値		現状値	
KPI			本年度目標値		現状値	
①年間計画(スケジュール・工程)			②実施内容・実績・成果			
主な取組内容	4月		未実施			
	5月	②ましこいきいきトライやるスクール(第1回)	②開催要項を配布(学校)5/13			
	6月		②ましこいきいきトライやるスクール(第1回)さつまいも植栽、生きもの調査(13人参加)6/12			
	7月		②ましこいきいきトライやるスクール(第2回)竹で飯盒炊飯(11人参加)7/17			
	8月	②ましこいきいきトライやるスクール(第2・3回)	未実施			
	9月		未実施			
	10月		未実施			
	11月	②ましこいきいきトライやるスクール(第4・5回)	②ましこいきいきトライやるスクール(第4回)さつまいも掘り(12人参加)11/6			
	12月		②ましこいきいきトライやるスクール(第5回)英語でクリスマス会(12人参加)12/18			
	1月		中止			
	2月	②ましこいきいきトライやるスクール(第6回)	未実施			
	3月		未実施			

シート2【 四半期検証シート 】

	<p>③担当課による点検・検証および 次期四半期(第4四半期は次年度)以降の改善点等</p>
<p>第1 四半期</p>	<p>②新型コロナウイルス感染症の影響で参加者が例年より少ない。(13人定員20人)今後も、感染対策を徹底しながら、事業を行う。</p>
<p>第2 四半期</p>	<p>②新型コロナウイルス感染症の影響で9月開催予定の魚のつかみ取りが中止となった。今後も、感染対策を徹底しながら、事業を行う必要がある。</p>
<p>第3 四半期</p>	<p>②新型コロナウイルス感染症対策を十分行いながら開催した。</p>
<p>総括 (第4 四半期 含)</p>	<p>②第6回ましこトライやるスクールを開催予定だったが新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった。来年度以降も感染対策を徹底しながら、事業を行う必要がある。</p>

シート3【 外部検証委員会・議会からの意見・提言シート 】

	④外部検証委員会の意見・提言	⑤外部検証委員会・議会の意見・提言を受けての次年度以降への方針・改善点
<p>総括</p>	<p>①継続性について このまま継続2人 改善・見直し 廃止・終了</p> <p>②意見・提言 ○トライやるスクールでは、学校とは違った場面、仲間との体験ができる場である。学校で学んだことや、家庭での経験が試される場だと思う。経験不足から、失敗もすると思うし、弱音を吐くかもしれない。それでも、「トライ」しているので、温かく見守ってほしい。(参加する子供たちは、おそらくクラブチームや学校のサークル活動の経験があまりない子供たちではないかと思う。その意欲を大切にしていきたい。)</p> <p>・コロナウイルスの影響で今年度は活動が規制されましたが、今後は感染症対策を実施し事業を推進して下さい。</p>	<p>コロナ感染症対策を十分に行い、魅力のある事業を取り組んでいく。</p>

第3期ましこ未来計画推進シート

R3(2021)

シート1【 計画・実施状況シート 】

		課局名	学校教育課			
基礎目標	3 社会的に自立した人を育てる	政策	豊かな人間性と健やかな体を備えた人財の育成			
施策	しなやかで豊かな心を持つ人財づくり	進捗状況	100%			
関連する優先目標	1「子供を育てたいまち」	関連するSDGs	4教育			
KPI	月に3冊以上本を読む子供の割合	本年度目標値	52	現状値	68.1	%
KPI		本年度目標値		現状値		
KPI		本年度目標値		現状値		
		①年間計画(スケジュール・工程)		②実施内容・実績・成果		
主な取組内容	4月	③学校司書2名配置 ④外国語科事務連絡会議の実施 ④小学校外国語科及び外国語活動授業研究会の実施 ④外国語小中連携授業参観(中学校)		③学校司書2名配置 ④外国語科事務連絡会議の実施(4/6)小学校専科教員 ④小学校外国語科及び外国語活動授業研究会の実施(4/14)益西小 ④英検検定料補助金交付申請のお知らせを3中学校に配布(4/8)、HP掲載済 ④ALTを小学校3名、中学校2名配置		
	5月	④英検検定料補助金運用について、HPや紙文書で各中学校へ周知 ④ALTを小学校3名、中学校2名配置		④外国語小中連携授業参観七井中(5/24)		
	6月			④外国語小中連携授業参観 田野中(6/3) 益子中(6/17)		
	7月			④小学校外国語推進委員会の開催(7/1) ④外国語ALT授業研究会実施(7/14) ④小学校外国語専科教員研修会実施(7/21) ④第1回英検検定料補助金支払(7/28)		
	8月	④小学校外国語活動推進委員会の開催 ④外国語ALT授業研究会実施(7/14) ④小学校外国語専科教員研修会実施(7/21)				
	9月					
	10月			②文化庁巡回公演事業「バレエ・シンデレラ」上演(益子小)(10/27)		
	11月	②文化庁巡回公演事業「バレエ・シンデレラ」上演(益子小)(10/27) ②文化庁芸術家の派遣事業「伝統芸能・箏」実施(益子中)(11/17~19) ④小学校外国語外国語科研究授業及び授業研究会 益子西小(11/18頃) ④小学校外国語専科教員授業研究会		④外国語小中連携授業参観益子西小(11/12) 田野小(11/25) ④小学校外国語外国語科研究授業及び授業研究会 益子西小(11/18) ②文化庁芸術家の派遣事業「伝統芸能・箏」実施(益子中)(11/17~19) ④第2回英検検定料補助金支払(11/18)		
	12月			④外国語小中連携授業参観七井小(12/14) ④小学校外国語専科教員授業研究会 益子小(12/15)		
	1月			④外国語科及び外国語活動に関するアンケートの実施(1月中) ④小学校外国語教育 授業研究会 七井小(1/13) 益子小(1/21)		
	2月	④外国語科及び外国語活動に関するアンケート実施 ④外国語小中連携授業参観(小学校) ④小学校外国語推進委員会の開催				
	3月			④第3回英検検定料補助金支払(3/18、3/28) ④外国語教育連絡会議(3/30)		

シート2【 四半期検証シート 】

	<p style="text-align: center;">③担当課による点検・検証および 次期四半期(第4四半期は次年度)以降の改善点等</p>
<p style="text-align: center;">第1 四半期</p>	<p>④第1回英検補助金申請は62件(昨年同時期実績15件)、 中学3年生について昨年度までの英検3級取得者数は12人だった。(昨年同時期実績11人) 第1回の結果が出次第、受験率・英検取得率について校長会等で説明し、制度活用を呼びかける。</p> <p>④外国語専科、外国語非常勤講師による授業研究会を実施し、今年度の授業についての共通理解を図ることで、スムーズに実施することができた。また、小中連携授業参観を実施し、小学校外国語科で学習したことを中学校の英語科で生かすことができていることを確認できた。 小学校外国語推進委員会を開催し、今年度の活動内容について計画を立てたり、小学校外国語専科教員やALTを対象にした研修会を実施し支援を行う。</p>
<p style="text-align: center;">第2 四半期</p>	<p>④中学校3年生について、英語検定第1回終了時における3級取得者数は14人で、3級取得率は12.9%である。校長会等で各学校へ説明し、制度活用を呼びかける。</p> <p>④益子町外国語活動推進委員会で、小中連携事業、今年度の益子町の研究主題、授業研究会などについて協議した。また、外国語ALT授業研究会を実施し、タブレットPCの効果的な活用についての研修会を実施した。今後、授業研究会等を実施し指導支援を行っていく。</p>
<p style="text-align: center;">第3 四半期</p>	<p>④小学校外国語外国語科研究授業及び授業研究会において授業公開及び研修会を実施し、指導力向上を図った。小学校外国語専科教員の授業研究会により、授業改善に向けての協議も実施した。今後、アンケート調査等を実施し児童の実態を踏まえながら、引き続き指導支援を行っていく。</p> <p>②益子小学校で文化庁巡回公演事業を実施。事前ワークショップでのバレエの基本指導(10/20)には5年生54名が参加し、「バレエ・シンデレラ」鑑賞(10/27)には1～6年生計285名が参加した。また、益子中学校で文化庁芸術家の派遣事業を実施。1～3年計306名が筆の指導を受け、日本の伝統芸能に親しんだ。次年度の文化芸術事業について、引き続き募集案内を速やかに各学校へ周知し活用を促していく。</p> <p>④第2回英検補助金申請は40件(昨年同時期実績52件)。第2回の結果が出次第、受験率・英検取得率について校長会等で説明し、制度活用を呼びかける。</p>
<p style="text-align: center;">総括 (第4 四半期 含)</p>	<p>④中学校3年生について、第3回英検補助金申請は22件(昨年同時期実績21件)。英語検定第2回終了時における3級受験率は34.7%、3級取得率は18.3%である。</p> <p>④小学校外国語科の授業研究会を実施し、指導力向上を図った。小学校児童のアンケート結果では、進んで授業に参加しているが89.6%(昨年度84.3%)をはじめ、多くの項目で昨年度より肯定的な回答が増えた。</p>

シート3【 外部検証委員会・議会からの意見・提言シート 】

	④外部検証委員会の意見・提言	⑤外部検証委員会・議会の意見・提言を受けての次年度以降への方針・改善点
<p>総括</p>	<p>①継続性について Aこのまま継続1人 B改善・見直し1人 C廃止・終了</p> <p>②意見・提言 A ○学校図書館の複数配置については、学校図書館のもつ機能を十分活かして、児童生徒が関心を高められるよう、今後も継続してほしい。また、教員をサポートする機能の充実も必要なので、今後、学習活動の支援(資料の提供や授業のサポート等)面でプラスになるような配置を考えてほしい。 ○小学校の外国語の教科化に伴い、以前にも増して授業でのネイティブスピーカーとのやりとりが重要になると考える。町として、全ての授業へのALT配置を継続してほしい。 ○英語検定料の補助について、学校を通じて積極的にPRし、結果として「英語に興味のある子どもたち」が増えていけばよいと思う。</p> <p>B 今年度の主な取り組み内容はグローバル社会で活躍できる人材育成があり、子供たちにとっていい体験が出来たと思います。KPI「月に3冊以上本を読む子供の割合」を達成するためには、読書活動の推進するための取組も必要と考えます。</p>	<p>・学校図書館の機能を十分活かし、児童生徒が読書に対して関心を高められるよう、学校司書と連携を取り、学校図書館の充実に努めていく。</p> <p>・ALTについては、次年度も全ての授業での配置の予定である。ALTと外国語専科教員との連携を図り、授業の充実に努めていく。</p> <p>・英検検定料補助については、引き続き学校を通して周知していく。</p>

第3期ましこ未来計画推進シート

R3(2021)

シート1【 計画・実施状況シート 】

		課局名	生涯学習課				
基礎目標	3 社会的に自立した人を育てる	政策	豊かな人間性と健やかな体を備えた人財の育成				
施策	しなやかで豊かな心を持つ人財づくり	進捗状況	100%				
関連する優先目標	1「子供を育てたいまち」	関連するSDGs	4教育				
KPI	月に3冊以上本を読む子供の割合	本年度目標値	52	現状値	68.1	%	
KPI		本年度目標値		現状値			
KPI		本年度目標値		現状値			
		①年間計画(スケジュール・工程)		②実施内容・実績・成果			
主な取組内容	4月			②読み聞かせボランティアかたつむりの会と打ち合わせ 4/20			
	5月	②読み聞かせ ②図書室イベント			②読み聞かせボランティアかたつむりの会と打ち合わせ 5/13 ②読み聞かせ(改善センター、あぐり館)5/22 26人		
	6月			②図書室イベント「ぶんぶんゴマを作ろう」6/13 8人 ②読み聞かせボランティアかたつむりの会と打ち合わせ ②読み聞かせ(北公園、南公園)6/26 66人			
	7月			②図書室イベント「びよんびよんガエルを作ろう」7/11 12人 ②読み聞かせ(夏のお楽しみ会)中央公民館7/24 14人			
	8月	②読み聞かせ ②図書室イベント			未実施		
	9月			未実施			
	10月			②図書室イベント「ひらひらおぼけ」10/10 7人 ②読み聞かせ(北公園、南公園)10/23 43人			
	11月	②読み聞かせ ②図書室イベント			②図書室イベント「パタパタパズル」11/14 2人 ②読み聞かせ(北公園、改善センター)11/27 18人		
	12月			②図書室イベント「クリスマスカード」12/12 5人 ②読み聞かせ(花フェスタ)12/11 9人 ②読み聞かせ(クリスマス会)12/25 18人			
	1月			②図書室イベント「ぱっくんトラ」1/16 3人			
	2月	②読み聞かせ ②図書室イベント ②KPI(月に3冊以上本を読む子どもの割合)調査			②月に3冊以上本を読む子どもの割合調査の実施		
	3月			②読み聞かせ(中央公民館)3/26 2人			

シート2【 四半期検証シート 】

	<p style="text-align: center;">③担当課による点検・検証および 次期四半期(第4四半期は次年度)以降の改善点等</p>
<p style="text-align: center;">第1 四半期</p>	<p>②新型コロナウイルス感染症の影響で読み聞かせを1年間中止していたが、初の屋外開催を行った。また、図書室イベントを初めて開催した。今後も感染対策を行いながら開催する。</p>
<p style="text-align: center;">第2 四半期</p>	<p>②新型コロナウイルス感染症の影響で、8月、9月の読み聞かせ、図書イベントは中止となった。今後も感染対策を行いながら開催するかが課題である。</p>
<p style="text-align: center;">第3 四半期</p>	<p>②新型コロナウイルス感染症の影響で、8月、9月の読み聞かせ、図書イベントは中止となったが、10月以降は、感染対策を行いながら開催できた。今後は寒さもあり屋外での開催がむずかしくなるが感染対策を行いながら開催するかが課題である。</p>
<p style="text-align: center;">総括 (第4 四半期 含)</p>	<p>②新型コロナウイルス感染症の影響で、1月、2月の読み聞かせ、2月、3月の図書イベントは中止となった。来年度以降は、移動図書館車の導入もあり、感染対策を徹底しながら、事業を行う必要がある。 ②月に3冊以上本を読む子どもの割合の調査を小学校、中学校を対象に行ったが、小学生の割合は高いが、中学生になると割合が低くなり、来年度以降の対策が必要である。</p>

シート3【 外部検証委員会・議会からの意見・提言シート 】

	④外部検証委員会の意見・提言	⑤外部検証委員会・議会の意見・提言を受けての次年度以降への方針・改善点
<p>総括</p>	<p>①継続性について このまま継続2人 改善・見直し 廃止・終了</p> <p>②意見・提言 ○読み聞かせの会・移動図書館の活用について ・「かたつむりの会」の活動は、町図書館や町内小中学校の読み聞かせの依頼にいつも応えてくださっていて感謝したい。その活動が継続できるように、町としてもサポートをお願いしたい。 ・移動図書館車については、訪問施設のニーズに応えられるよう、目的に応じて持参する図書の選定などは、訪問先の希望を十分聞いて進めてほしい(「その本はあるんだよな…」ということは、必ず起きるので、せっかく持っていくのだから、「その本を読みたかった」と言ってもらえるような(少ない予算の中では難しいかもしれないが)準備をしていただきたい。 ・読み聞かせは本を好きになるきっかけをつくれますので今後も積極的に推進して下さい。</p>	<p>「かたつむりの会」と連携を密にし、読み聞かせを充実していく。移動図書館車については、訪問先のニーズにあった図書の選定を行っていく。</p>

第3期ましこ未来計画推進シート

R3(2021)

シート1【 計画・実施状況シート 】		課局名	学校教育課			
基礎目標	3 社会的に自立した人を育てる	政策	豊かな人間性と健やかな体を備えた人財の育成			
施策	健康でたくましい心身を育てる体制づくり	進捗状況	100%			
関連する優先目標	—	関連するSDGs	—			
KPI	体育施設利用者数(延べ人数)	本年度目標値	124,500	現状値	104,403	人
KPI		本年度目標値		現状値		
KPI		本年度目標値		現状値		
		①年間計画(スケジュール・工程)	②実施内容・実績・成果			
主な取組内容	4月	②体力向上のための教室や指導者育成教室の開催・案内周知	②各中学校へ外部指導者の推薦を依頼。申請書受理(4/8) ②町教育委員会にて外部指導者・部活動外部顧問の決定。各中学校へ派遣(4/21) ②外部指導者等のスポーツ安全保険加入処理(4/27) ②小中学校へ「ジュニアスリート講習会案内について」等配布(4月随時)			
	5月	②各中学校の運動部に中学校部活動外部指導者派遣事業・部活動顧問派遣事業を実施し、外部指導者・外部顧問を派遣。保険加入処理。 ②小中学校での体力づくりに必要な運動用具を整備 ②令和3年度新体力テストの実施 ②体力向上エキスパートティーチャー派遣事業	②運動用具購入希望計画書の提出依頼(5/7) ②七井小より運動用具購入希望計画書受理・購入(5/18) ②小中学校へ「国際パラリンピック委員会公認教材『I'mPOSSIBLE』日本版教材(Web版)」「学校武道指導者講習会(柔道)」等配布(5月随時) ②体力向上エキスパートティーチャー派遣事業七井小(5/24)益子小(5/25)			
	6月		②小中学校へ「栃木県スポーツ推進計画2025-とちぎスポーツ推進プラン」等配布(6月随時) ②中学校・外部顧問へ令和3年度運動部活動指導者研修会開催要項送付			
	7月	②体力向上のための教室や指導者育成教室の開催・案内周知	②益子西小より運動用具購入希望計画書受理・購入(7/20) ②田野小・益子小より運動用具購入希望計画書受理・購入(7/27) ③中学校運動部活動外部指導者派遣事業の(第1期分)実績報告書提出依頼(7/12) ②中学校・外部顧問へ令和3年度運動部活動指導者研修会開催通知送付(7/14) ②小中学校へ「とちまる体力アップ教室開催について」等配布(7月随時)			
	8月	②中学校運動部活動外部指導者へのスポーツ指導者育成教室開催案内 ②中学校運動部活動外部指導者派遣事業(第1期分)の実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②小中学校での体力づくりに必要な運動用具を整備 ②令和3年度新体力テストの結果による現状値把握 ②全国大会出場時は懸垂幕作成	②田野中・益子中・七井中より運動用具購入希望計画書受理・購入(8/2) ③中学校運動部活動外部指導者派遣事業の(第1期分)謝金支払処理(8/10) ②中学校・外部顧問へ令和3年度運動部活動指導者研修会変更通知送付(8/17) ②中学校・外部顧問へ令和3年度運動部活動指導者研修会にオンラインで参加(8/29) ②益子中卓球部(個人)全国大会出場祝懸垂幕を役場庁舎壁面へ提示(8/20) ②令和3年度新体力テスト『S認定証』交付(小学校17名、中学校3名) ②中学校へ「全国剣道指導者研修会開催要項」等配布(8月随時)			
	9月		②中学校へ「部活動実施に係る対応マニュアル」「チームとちぎジュニア選手の認定について」等送付(9月随時)			
	10月		②小中学校へ「令和3年度とちまる体力アップ教室動画配信について」「全国学校体育研究大会愛媛大会二次案内」「R3女性アスリートコンディショニング研修会の開催について」等配布(10月随時)			
	11月	②体力向上のための教室や指導者育成教室の開催・案内周知 ②中学校運動部活動外部指導者派遣事業(第2期分)の実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②全国大会出場時は懸垂幕作成	②小中学校へ「令和3年度中学校・高等学校運動部に関する調査結果」『WEBサイト』「とちぎっ子体力雷(ライ)ジグひろば」の開設及び令和3年度チャレンジランキングの実施について」等配布(11月随時) ②中学校運動部活動外部指導者派遣事業の(第2期分)実績報告書提出依頼(11/10)			
	12月	②体力向上エキスパートティーチャー派遣事業	②小中学校へ「第10回全国弓道指導者研修会開催要領等」「スノーボード講習会」「学校レクレーション講習会」「令和3年度積雪期登山基礎講習会の開催について」等配布(12月随時) ②中学校運動部活動外部指導者派遣事業の(第2期分)謝金支払処理(12/9)			
	1月		②小中学校へ「令和3(2021)年度体力づくり奨励賞及び新体力テスト優秀校の決定について(通知)」等配布(1月随時)			
	2月	②体力向上のための教室や指導者育成教室の開催・案内周知 ②中学校運動部活動外部指導者・部活動顧問の源泉徴収票作成処理	②小中学校へ「令和3(2021)年度児童生徒の体力・運動能力調査学校担当者会議の資料について」等配布(2月随時) ②小学校へ「令和3年度小学生のスポーツ活動に関する調査結果」配布 ③中学校運動部活動外部指導者派遣事業の(第3期分)実績報告書提出依頼(2/24)			
	3月	②中学校運動部活動外部指導者派遣事業(第2期分)の実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②全国大会出場時は懸垂幕作成	②小中学校へ「令和3(2021)年度栃木県オリンピック・パラリンピック教育推進事業リーフレットデータCD-Rの送付について」等配布(3月随時) ③中学校運動部活動外部指導者派遣事業(第3期分)の謝金支払処理(3/31) ③各中学校へ「令和4年度益子町立中学校運動部活動外部指導者派遣事業」の派遣申請書提出依頼(3/15) ③各中学校へ「令和4年度益子町部活動外部顧問派遣事業」の派遣申請書提出依頼(3/15)、申請書受理(3/25)、決定通知送付(3/29)			

シート2【 四半期検証シート 】

	<p style="text-align: center;">③担当課による点検・検証および 次期四半期(第4四半期は次年度)以降の改善点等</p>
<p style="text-align: center;">第1 四半期</p>	<p>②19運動部中、現在11運動部にて、中学校運動部活動外部指導者派遣事業を実施。部活動顧問派遣事業は令和3年度から1名追加(益子中学校バドミントン部)となり、計4名を派遣している。 中学校運動部活動外部指導者未派遣の運動部については、随時派遣受付を実施する。</p> <p>②令和3年度栃木県児童生徒の体力・運動能力調査については、4月～7月の期間で実施予定。 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を十分に講じた上で実施できるよう、支援する。</p>
<p style="text-align: center;">第2 四半期</p>	<p>②4月～7月の期間で実施予定だった、令和3年度栃木県児童生徒の体力・運動能力調査は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を十分に講じた上で実施することができた。</p> <p>②各小中学校から要望のあった「運動用具類」が全校において納品になり、活用が開始された。これらは、各小中学校での体力づくりに必要な運動用具が対象となっている。新しく整備されたこれらの運動用具を活用し、児童生徒の体力の向上を図りたい。</p>
<p style="text-align: center;">第3 四半期</p>	<p>②定期的に、体力向上のための教室や指導者育成教室の開催・案内通知が、教育委員会宛に届くので、引き続き次期4半期も、小中学校や外部指導者等へ周知・案内を行っていく。</p>
<p style="text-align: center;">総括 (第4 四半期 含)</p>	<p>②定期的に、体力向上のための教室や指導者育成教室の開催・案内通知が、教育委員会宛に届くので、引き続き次年度も、小中学校や外部指導者等へ周知・案内を行っていく。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、部活動が休止となり、外部指導者派遣事業(第3期分)は、当初予定していた回数を行うことができなかった。次年度も派遣を予定しているため、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を十分に講じた上で実施できるよう、支援していく。</p>

シート3【 外部検証委員会・議会からの意見・提言シート 】

	④外部検証委員会の意見・提言	⑤外部検証委員会・議会の意見・提言を受けての次年度以降への方針・改善点
<p>総括</p>	<p>①継続性について このまま継続2人 改善・見直し 廃止・終了</p> <p>②意見・提言 ○各学校の体力向上について ・コロナ禍で、なかなか思い通りに進めない課題の一つだと思う。新体力テストの結果を生かした、体力向上改善策をそれぞれの学校同士で情報を共有し、課題解決のヒントを出し合って町全体の児童生徒の体力向上を目指してほしい。そのために町としては、予算確保をしっかりとしていただきたい。 ○中学校における部活動の外部指導者の配置については、今後も部活動を「教育活動」として十分理解し、実践していただける方を選んでほしい。(各学校の担当者からの推薦された方が選ばれていると思うが。)</p> <p>・コロナ禍で体育施設利用者数は目標を達成しなかったが、これからも体力向上のための教室や、小中学校への外部指導者の育成など行い運動の機会を推進して下さい。</p>	<p>・各小中学校での体力づくりに必要な運動用具の購入については、次年度も実施予定である。新体力テストの結果をもとに、必要な運動用具を購入し活用することで、児童生徒の体力の向上につなげたい。また、栃木県が作成した「体力アップ推進シート」等を活用し、各学校における体力向上の取り組みの充実を図っていく。</p> <p>・中学校部活動の外部指導者の派遣については、次年度も継続予定である。外部指導者は、各中学校からの推薦をもとに選任しているが、専門的知識や技能を備えた人材であるほか、学校の教育方針に従い、教員と共に教育目標を実現しようとする指導者を派遣できるよう、各中学校と連携していく。</p>

第3期ましこ未来計画推進シート

R3(2021)

シート1【 計画・実施状況シート 】

		課局名	生涯学習課			
基礎目標	3 社会的に自立した人を育てる	政策	豊かな人間性と健やかな体を備えた人材の育成			
施策	健康でたくましい心身を育てる体制づくり	進捗状況	100%			
関連する優先目標	—	関連するSDGs	—			
KPI	体育施設利用者数(延べ人数)	本年度目標値	124,500	現状値	104,403	人
KPI		本年度目標値		現状値		
KPI		本年度目標値		現状値		
		①年間計画(スケジュール・工程)		②実施内容・実績・成果		
主な取組内容	4月			①トレーニング室使用者講習会4/9実施7名参加 業者による施設修繕2件 ①②4月下お知らせ版にて、チャレンジクラブ会員募集		
	5月	①スポーツに親しむことができる環境や機会の充実、健康・体力づくりの習慣化を図る。 ②スポーツ団体・指導者等への支援を行い、子供たちの体力向上を図る。		①トレーニング室使用者講習会5/11,29実施8名参加 トライランスクール開校5/8~参加者約50名。業者による施設修繕3件 ①②5月上下お知らせ版にて、チャレンジクラブ会員募集。下で町民デー(7/3)参加者募集		
	6月			①トレーニング室使用者講習会6/3実施2名参加。業者による施設修繕2件。①②6月上下お知らせ版にて、チャレンジクラブ会員募集。下で町民デー(7/3)参加者募集 ②町スポーツ少年団(16団体)へ指導者講習会の案内		
	7月			①トレーニング室使用者講習会7/7,24実施21名参加 トライランスクール7/10閉校し全9回開催し伸べ300名参加 業者による施設修繕7件 ①②7月下お知らせ版にて、チャレンジクラブ会員募集 町民デー(7/3)開催		
	8月	①スポーツに親しむことができる環境や機会の充実、健康・体力づくりの習慣化を図る。 ②スポーツ団体・指導者等への支援を行い、子供たちの体力向上を図る。		①トレーニング室使用者講習会8/6実施5名参加 業者による施設修繕3件 ①②8月上お知らせ版にて、チャレンジクラブ会員募集		
	9月			①トレーニング室使用者講習会9月中止 業者による施設修繕1件 ①②9月上下お知らせ版にて、チャレンジクラブ会員募集 ②町スポーツ協会各専門部へ育成費配付		
	10月			①トレーニング室使用者講習会10/7実施4名参加 業者による施設修繕3件 ①②10月下お知らせ版にて、チャレンジクラブ会員募集		
	11月	①スポーツに親しむことができる環境や機会の充実、健康・体力づくりの習慣化を図る。 ②スポーツ団体・指導者等への支援を行い、子供たちの体力向上を図る。		①トレーニング室使用者講習会11/2,24実施12名参加 業者による施設修繕6件 ①②11月上下お知らせ版にて、チャレンジクラブ会員募集 栃木SC応援(12/5)参加者募集開始		
	12月			①トレーニング室使用者講習会12/3実施11名参加 業者による施設修繕1件 ①②12月下お知らせ版にて、チャレンジクラブ会員募集 栃木SC応援(12/5) スノーボード教室(2/13)参加者募集開始		
	1月			①トレーニング室使用者講習会1/6実施11名参加 業者による施設修繕2件。トレーニング室の紹介を町ホームページに掲載した。①②少年スポーツ教室開催準備(卓球・全体)。町内小学生を対象に、スポーツクラブ加入状況について調査依頼		
	2月	①スポーツに親しむことができる環境や機会の充実、健康・体力づくりの習慣化を図る。 ②スポーツ団体・指導者等への支援を行い、子供たちの体力向上を図る。		①トレーニング室使用者講習会中止。業者による施設修繕6件。①②少年スポーツ教室開催準備(卓球・全体)を進めていたが中止となる。		
	3月			①トレーニング室使用者講習会中止。業者による施設修繕9件あり。②スポーツ少年団へ指導者手当等配布による支援をした。①②町内小学生を対象に、スポーツクラブ加入状況について集計。		

シート2【 四半期検証シート 】

	<p style="text-align: center;">③担当課による点検・検証および 次期四半期(第4四半期は次年度)以降の改善点等</p>
<p style="text-align: center;">第1 四半期</p>	<p>①町民センタープールは例年7月から開設するが、新型コロナ関連で中止となった。また、9/5開催予定の芳賀郡市民体育祭、芳賀地区スポーツレクリエーション祭も同様に中止決定となった。今後もスポーツ行事が予定されているので、新型コロナ感染対策を考慮して、町駅伝競走大会(11/14)、はが路ふれあいマラソン(12/19)等の開催可否の検討を進めていく必要がある。</p> <p>施設利用について、7月からは夏休み期間に入るため、他県からの合宿や町内団体の平日日中の利用が増える傾向があるため、感染症対策を考慮しながら施設使用の予約調整をしていきたい。</p> <p>①②チャレンジクラブ運営委員会等に参加し、運営や事業の検討を行っている。6/29時点で394名の加入であり、前年度の6月(294名)と比べて、増加傾向にある。しかし、一昨年(510名)と比べると減少傾向にあるため、さらなる広報活動を進める必要がある。</p> <p>町民デー(7/3)開催に向けて、参加者募集と当日運営の準備を進める。</p> <p>第1四半期の体育施設利用者数は、概ね33千名。 コロナ禍ではあるが、コロナ以前の利用者数とほぼ同じである。</p>
<p style="text-align: center;">第2 四半期</p>	<p>①トライランスクール(町内小学生約50名が参加)は5/8から7/10の土曜日に全9回を開催し、延べ参加人数は300名であった。コロナ禍ではあったが、一昨年の述べ参加人数340名とほぼ同じ規模で開催することができた。町民デー(7/3)を開催し、栃木SC対FC町田ゼルビア戦を応援した。参加者は200名であった。昨年は217名の参加であり、ほぼ同じ人数が参加された。コロナ禍により、町駅伝競走大会(11/14)、はが路ふれあいマラソン(12/19)が中止決定となった。新型コロナ緊急事態措置8/20～9/30により、体育施設利用について新規使用予約が中止となった。栃木国体に向けた大規模改修である、南運動公園陸上競技場芝張替工事は5月から始まり、9月末で完了となった。施設修繕の他に北公園野球場へ屋外時計の設置、園道からの雨水進入防止のアスカーブの設置を施工した。また、総合体育館の雨漏れ補修により、体育館エントランスの雨漏りを改善することができた。</p> <p>①②チャレンジクラブ運営委員会等に参加し、運営や事業の検討を行っている。9月末で419名の加入であり、前年度の9月(383名)と比べて、増加傾向にある。しかし、一昨年(537名)と比べると減少傾向にあるため、さらなる広報活動を進める必要がある。第2四半期までの体育施設利用者は、概ね60千名。コロナ禍以前(R1:70千人)の利用者人数と比べて、減少傾向である。</p> <p>10/1から施設使用新規予約受付や使用時間制限の緩和になるため、引き続き感染対策をしつつ、予約調整を滞りなく行い、スポーツを親しむ環境と機会を充実させていきたい。</p>
<p style="text-align: center;">第3 四半期</p>	<p>①コロナ禍により、栃木SCのサッカー教室が開催できないため、その代替事業として、栃木SCホームゲーム(12/5)観戦者を募集した。町内希望者へ200枚のチケットを配布することができた。予想以上に多くの方が応援、観戦をしていただくことができた。2月から始まる来期試合において、町内サッカークラブへ100枚のチケットを配付する予定である。毎年、スキー・スノーボード教室を開催(昨年度未実施)しているが、今回は定員を半数としスノーボード教室(2/13)のみ、親子での参加として募集を開始した。今までスキーをやっていた方が、スノーボードにチャレンジするとか、参加者にも変化があり、既に教室開催の効果を感じることができた。町主催として「夜ヨガ体験教室」開催(1/4～3/29の11回)に向けて、まじこチャレンジクラブとの委託契約をした。国体関連で会場周辺街頭防犯カメラ設置工事の準備を開始した。</p> <p>①②チャレンジクラブ運営委員会等に参加し、運営や事業の検討を行っている。12月末で436名の加入であり、前年度の12月(431名)と比べて、増加傾向にある。しかし、一昨年(583名)と比べると減少傾向にあるため、さらなる広報活動を進める必要がある。</p> <p>第3四半期までの体育施設利用者は、概ね85千名。コロナ禍以前(R1:101千人)の利用者人数と比べて、減少傾向である。引き続き感染対策をしつつ、予約調整を滞りなく行い、スポーツを親しむ環境と機会を充実させていきたい。</p>
<p style="text-align: center;">総括 (第4 四半期 含)</p>	<p>①②スノーボード教室(2/13)中止。少年スポーツ教室(水谷隼氏)について、講演・実技講習会を2月下旬で調整していたが中止。コロナ感染予防のため1/26から施設使用について制限(町内在住等)をし、3/22から緩和(居住地制限解除)をした。夜ヨガ教室は11回開催を予定したが、コロナ感染対策のため1月に3回開催したのみで終了となった。参加者は延べ約100名。チャレンジクラブについては3月末で439名の加入であり、前年度の3月(433名)と比べて、微増傾向にある。しかし、一昨年(586名)と比べると減少傾向にあるため、さらなる広報活動を進める必要がある。</p> <p>第4四半期までの体育施設利用者は、概ね104千名。コロナ禍以前(R1:123千人)の利用者人数と比べて、減少傾向である。令和4年度の栃木SCのサッカー観戦「町民デー」については、7/30(土)18:00が決定し、対戦相手は徳島ヴォルティスであり、西谷選手の兄弟対決が期待される。多くの方が観戦できるよう周知していきたい。町内小学生のスポーツクラブ加入率は、52.9%である。H18年からR3年度では、児童数が288名(20.5%減)減少し、参加人数では189名(24.3%)減少している。コロナにより2年間、通常業務、行事等が制限されてきたため、令和4年度からの再開をスムーズに進める必要がある。</p>

シート3【 外部検証委員会・議会からの意見・提言シート 】

	④外部検証委員会の意見・提言	⑤外部検証委員会・議会の意見・提言を受けての次年度以降への方針・改善点
<p>総括</p>	<p>①継続性について このまま継続2人 改善・見直し 廃止・終了</p> <p>②意見・提言 ○この項目は、新型コロナウイルス感染症対策のため、実践できない事が多かっただろうが、今後段階的な解除に合わせて、施設利用の範囲や諸条件などの問いに対して、広報やお知らせ版・HPなどを使い、タイムリーに情報提供をするなどして、利用者がスムーズに利用できるようお願いしたい。</p> <p>・コロナ禍の影響にてスポーツ教室が中止になったが、来年度は感染症対策を実施しながら、子供達の為にスポーツ教室を開催して下さい。</p>	<p>益子町にはどのようなスポーツ施設があるのか、その施設でどのようなスポーツができるのか、興味を持てるような記事を定期的に情報発信できるよう努めていく。</p> <p>スポーツ教室について、開催種目や開催方法を検討し、受講生が興味を持てるような講師を選定できるように努めていく。</p>

第3期ましこ未来計画推進シート

R3(2021)

シート1【 計画・実施状況シート 】

		課局名	生涯学習課			
基礎目標	3 社会的に自立した人を育てる		政策	自ら地域づくりに参画できる人財の育成		
施策	地域協働による教育体制づくり		進捗状況	100%		
関連する優先目標	—		関連するSDGs	17パート ナースィップ		
KPI	コミュニティスクール設置学校数		本年度目標値	1	現状値	1 校
KPI			本年度目標値		現状値	
KPI			本年度目標値		現状値	
①年間計画(スケジュール・工程)			②実施内容・実績・成果			
主な 取組 内容	4月		①学校運営協議会の説明(校長会)4/20			
	5月	①学校運営協議会の説明(校長会) ①学校運営協議会事務局会議 ①田野小学校運営協議会	①田野小学校運営協議会5/27			
	6月		①学校運営協議会事務局会議6/9 ①田野小学校運営協議会6/29			
	7月		①学校運営協議会事務局会議7/8			
	8月	①学校運営協議会事務局会議 ①学校運営協議会設立準備委員会 ①田野小学校運営協議会	①学校運営協議会資料を校長会で配布8/20			
	9月		未実施			
	10月		①学校運営協議会資料を校長会で説明10/6			
	11月	①学校運営協議会事務局会議 ①学校運営協議会設立準備委員会 ①田野小学校運営協議会	①田野小学校運営協議会11/17			
	12月		①学校運営協議会研修会12/6(小中学校各2名出席)			
	1月		未実施			
	2月	①学校運営協議会事務局会議 ①学校運営協議会設立準備委員会 ①田野小学校運営協議会	①コミュニティスクールオンライン研修会2/10(16名出席)			
	3月		未実施			

シート2【 四半期検証シート 】

	<p style="text-align: center;">③担当課による点検・検証および 次期四半期(第4四半期は次年度)以降の改善点等</p>
<p style="text-align: center;">第1 四半期</p>	<p>①令和2年度より田野小学校運営協議会をモデル校として行ったが新型コロナウイルス感染症の影響で思うような事業ができず、今年度も感染対策を行いながら開催する。また、田野小以外の小中学校も準備委員会を設置し順次取り組んでいく。</p>
<p style="text-align: center;">第2 四半期</p>	<p>①学校運営協議会(コミュニティ・スクール)について、各校の理解を図るため、今後は、準備委員会の設置を行う前に研修会等を行うこととした。準備委員会については、各校の判断により順次設置していくこととなった。</p>
<p style="text-align: center;">第3 四半期</p>	<p>①学校運営協議会(コミュニティ・スクール)について、各校の理解を図るため、校長会での説明、小中学校の先生を対象に研修会を開始した。学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の取り組みを理解してもらうのが課題のため、引き続き研修会を行っていく。</p>
<p style="text-align: center;">総括 (第4 四半期 含)</p>	<p>①学校運営協議会(コミュニティ・スクール)について、各校の理解を図るため、オンラインで研修会を開始した。学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の取り組みを理解してもらうのが課題のため、引き続き研修会を行っていく。</p>

シート3【 外部検証委員会・議会からの意見・提言シート 】

	④外部検証委員会の意見・提言	⑤外部検証委員会・議会の意見・提言を受けての次年度以降への方針・改善点
<p>総括</p>	<p>①継続性について このまま継続2人 改善・見直し 廃止・終了</p> <p>②意見・提言 ○学校運営協議会については、まるで新しい事業を立ち上げるのではなく、今ある地域とかかわる事業をうまく生かして、背伸びしない連携を考えていけば、長続きしてよいのではないか。まだはじまったばかりなので、地域の良さを確かめながら考えていけばよいと思う。</p> <p>・これからも地域に開かれ、支えられる学校づくりを推進して下さい。</p>	<p>学校運営協議会について、今ある地域とかかわる事業をうまく生かし地域に開かれ、支えられる学校づくりを推進していく。</p>

第3期ましこ未来計画推進シート

R3(2021)

シート1【 計画・実施状況シート 】

		課局名	生涯学習課				
基礎目標	3 社会的に自立した人を育てる		政策	自ら地域づくりに参画できる人財の育成			
施策	地域社会に参画する人財づくり		進捗状況	100%			
関連する優先目標	—		関連するSDGs	17パート	ナース		
KPI	地域活動や町づくりへの参加意識がある人の割合	本年度目標値	56	現状値			%
KPI		本年度目標値		現状値			
KPI		本年度目標値		現状値			
①年間計画(スケジュール・工程)			②実施内容・実績・成果				
主な 取組 内容	4月		③ましこ未来大学打ち合わせ4/6,30				
	5月	②ジュニアリーダースクラブ(JLC)の活動 ③ましこ未来大学の開講	③ましこ未来大学5/6,13, 27				
	6月		③ましこ未来大学打ち合わせ6/1, 30 ③ましこ未来大学6/3,17 ②(JLC)トライやるスクール(第1回)6/12				
	7月		③ましこ未来大学7/8、15,26,27,28,29 ②(JLC)トライやるスクール(第2回)7/17				
	8月	②ジュニアリーダースクラブの活動 ③ましこ未来大学の開講	③ましこ未来大学打ち合わせ8/31				
	9月		③ましこ未来大学9/2,9,16,30				
	10月		③ましこ未来大学打ち合わせ10/7 ましこ未来大学10/14				
	11月	②ジュニアリーダースクラブの活動 ③ましこ未来大学の開講	②(JLC)トライやるスクール(第3回)11/6 ③ましこ未来大学発表会打合せ11/5				
	12月		③ましこ未来大学発表会打合せ12/9 ③ましこ未来大学発表会(町民のつどい時)12/11 ②(JLC)花フェスタネームづくり12/11				
	1月		未実施				
	2月	②ジュニアリーダースクラブの活動 ジュニアリーダースクラブの勧誘(チラシ配布)	③ましこ未来大学発表会打合せ2/1.8				
	3月		②ジュニアリーダースクラブチラシ配布準備				

シート2【 四半期検証シート 】

	<p style="text-align: center;">③担当課による点検・検証および 次期四半期(第4四半期は次年度)以降の改善点等</p>
<p style="text-align: center;">第 1 四 半 期</p>	<p>③将来の担い手を育成する事業を益子芳星高校で開催。町内在住で町外に通う高校生を対象に行う事業を検討する。 ②ジュニアリーダースクラブの現在の会員が少ない(4人)ため、PRを行う。</p>
<p style="text-align: center;">第 2 四 半 期</p>	<p>③ましこ未来大学は順調に進んでいる。アクションプラン作成が始まり、町民大学卒業生にサポーターとして参加していただいている。③ジュニアリーダーズについては、新型コロナウイルス感染症の影響で活動ができていない状況である。</p>
<p style="text-align: center;">第 3 四 半 期</p>	<p>③10月14日にましこ未来大学発表会及び卒業式を行った。7つのアクションプランを作成。また、12月11日の町民のつどいでは町民向けにアクションプランの発表や実践した。 ②ジュニアリーダースクラブの現在の会員が少ない(4人)ため引き続きPRを行う。花フェスタ時には、自分たちで企画したネームプレート作りを子どもを対象に行い好評であった。</p>
<p style="text-align: center;">総 括 (第 4 四 半 期 含)</p>	<p>②新型コロナウイルス感染症の影響でジュニアリーダースクラブの活動の場が少なかった。 ②ジュニアリーダースクラブの現在の会員が少ない(4人)ため引き続きPRを行う。</p>

シート3【 外部検証委員会・議会からの意見・提言シート 】

	④外部検証委員会の意見・提言	⑤外部検証委員会・議会の意見・提言を受けての次年度以降への方針・改善点
<p>総括</p>	<p>①継続性について Aこのまま継続1人 B改善・見直し1人 C廃止・終了</p> <p>②意見・提言 A ○JLCについては、やってみようという生徒がいないのが現状だろうから、地元の高専や予備軍の中学校でのPR資料の配布やトライやるスクールの支援など、身近な活動を使って(すでにやっているとは思いますが)PRを地道に進めてほしい。やる気のある高専生はきっといると思う。 ○MFCについては、芳星高専ともしっかり連携して計画的に進められている。他市町在住の高専生が多いが、外から見た視点を大事にして高専生の自由な発想が生かせるサポートが必要である。(自分もかかわっているので頑張りたい)</p> <p>B 今年度はコロナ禍の影響でジュニアリーダースクールの活動が少なかったが、今年度は会員の募集や育成を行い地域の担い手を創出して下さい。</p>	<p>ジュニアリーダースクールの新型コロナ感染症の影響で活動が減少しているが、定例会を定期的に行い、魅力のあるクラブとなるよう進めていく。ましこ未来大学は、益子の魅力を理解してもらおうとともに、これからの益子町を背負っていく人材育成を行っていく。</p>